



スマホケータイ安心講座



『安心講座』というタイトルですが、いろんな事例を聞いたときに「怖いな…」と思うことが多く、より一層気をつけて使わなければならないと思いました。



ネット犯罪行為に対する罰則が 厳しくなりました

サイバー犯罪の中で

高校生が関わりやすい犯罪は？

- ・HP上にわいせつな画像を公開する
- ・ネットだけでつながっている人と会い、性被害にあう
- ・個人情報や個人情報が特定できる投稿をし、ストーカーにあう、または、友達に被害が及ぶ
- ・デジタルタトゥーにより、進学や就職に不利に影響する
- ・ワンクリック詐欺やフィッシング詐欺にあう

4月18日（火）にスマホケータイ安心講座が行われました。今回は一斉のオンライン形式で行われました。

講師の先生は、NPO 法人イー・エルダー 白倉登貴雄先生
先生は、以下の4つのことを考えて使ってほしいといっていました。

- ①利用する時間など、自分でルールを考え守ろうとしているか
- ②友人と時間やSNSの書き方について、ルールを考え実行しているか
- ③家庭内でのルールを決めて実行しているか
- ④自分を守るためにフィルタリングで規制をしているか



怖 脳の発達の遅れや、身長が伸びないなど
そんなことにも影響があるのか？

やはり、健康に被害があるのはとても怖い。勉強へ向かう意欲も、将来生き生きと生活するためにも、今から対策をして不安を取り除きましょう。

怖 視力低下はもちろん、老眼や内斜視も増加している！

怖 ネット依存が進行するとネット中毒となり
死に至ったケースも…

2020年の厚生労働省の調べによると、93万人の中高校生にゲーム依存の疑いがあるそうです。それは、全体の15%を占めます。講座でも、1日平均5時間以上ネットやゲームをしているという生徒がクラスに数人いました。



講師の先生の呼びかけに、挙手で答える生徒。対面よりも意思表示が伝わりにくいので、カメラに向かって大きく手を振って答えてくれる生徒もいました。積極的な態度、いいぞっ！

